

高等学校 令和8年度（1学年用）

教科 地理歴史科 科目 歴史総合

教科：地理歴史科 科目：歴史総合 単位数：2 単位

対象学年組：第1学年 1組～ 4組

教科担当者：1～4組：田中 亮太

使用教科書：（現代の歴史総合 山川出版社）

教科 地理歴史科 の目標：

【知識及び技能】世界及び日本の歴史について、相互に関連付けながら、史実に基づいて正確に理解する。

【思考力、判断力、表現力等】世界及び日本の動きについて、自らの考察に基づいて総合的に理解し、それを説明できるようにする。

【学びに向かう力、人間性等】歴史を単なる知識としてではなく、現在をより有意義に生きるために考察する勢を育てる。

科目 歴史総合 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
世界及び日本の政治・経済・文化・社会等の動きを史実に基づいて、時間軸・空間軸の中で正しくとらえることができる。	世界及び日本の政治・経済・文化・社会等の動きを、歴史的な観点からとらえ、相互に関連付け、体系づけて総合的・立体的に理解し、それを他者に説明できる。	歴史に関する正確な知識に基づいて、現代の課題を直視し、未来に進むべき方向性について考察できる。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
A 単元 欧米地域における国民国家の成立と日本の開国 【知識及び技能】 国民国家の動きと第2次産業革命の展開を関連付けて理解し、世界・中国の動きを比較対照しながら、日本の開国の過程を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 世界と日本の政治・経済の動きを、関連付け、体系づけて理解し、それを説明できるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 歴史的な事象を現在の諸課題との関連においてとらえる姿勢を育む。	・指導事項 フランス革命と国民国家の成立 第2次産業革命とヨーロッパの再編 アヘン戦争とアロー戦争 日本の開国と明治維新の展開 日本の開国の過程とその影響 ・教材 要点まとめプリント・資料集・映像資料 等	【知識・技能】 国民国家の動きと第2次産業革命の展開を関連付けて理解し、世界・中国と日本の動きを比較対照しながら、日本の開国の過程を理解できたか。 【思考・判断・表現】 世界と日本の政治・経済の動きを、関連付け、体系づけて理解し、それを説明できるか。 【主体的に学習に取り組む態度】 歴史的な事象を現在の諸課題との関連においてとらえる姿勢を育めたか。	○	○	○	10
A 単元 欧米諸国のアジア諸地域への侵略と中国・日本の動き 【知識及び技能】 欧米諸国のアジア諸地域への侵略と世界の動きを、中国と日本を比較対照しながら理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 欧米諸国のアジア諸地域への侵略と中国・日本の動きを、世界と日本の政治・経済の動きと関連付け、体系づけて理解し、それを説明できるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 歴史的な事象を現在の諸課題との関連においてとらえる姿勢を育む。	・指導事項 欧米諸国の西アジア・南アジア・東南アジアへの侵略 清の改革と洋務運動の展開 明治日本の諸改革の遂行 帝国主義の展開と欧米列強諸国による世界分割 日清戦争・日露戦争と不平等条約の改正 ・教材 要点まとめプリント・資料集・映像資料 等	【知識・技能】 欧米諸国のアジア諸地域への侵略と、世界・中国・日本の動きを関連付けて理解できたか。 【思考・判断・表現】 欧米諸国のアジア諸地域への侵略と、世界と日本の政治・経済の動きを関連付け、体系づけて理解し、それを説明できるか。 【主体的に学習に取り組む態度】 歴史的な事象を現在の諸課題との関連においてとらえる姿勢を育めたか。	○	○	○	12
A 単元 総力戦と社会運動の展開 【知識及び技能】 総力戦と社会運動の展開の動きを、世界と日本を比較対照しながら理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 総力戦と社会運動の展開の動きを、世界と日本の政治・経済の動きと関連付け、体系づけて理解し、それを説明できるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 歴史的な事象を現在の諸課題との関連においてとらえる姿勢を育む。	・指導事項 第1次世界大戦と総力戦 ロシア革命とソヴィエト連邦の成立 アメリカ合衆国の台頭 ヴェルサイユ体制とワシントン体制 アジアのナショナリズム 大衆の政治参加 消費社会と大衆文化 ・教材 要点まとめプリント・資料集・映像資料 等	【知識・技能】 総力戦と社会運動の展開について、世界と日本の動きを関連付けて理解できたか。 【思考・判断・表現】 総力戦と社会運動の展開と、世界と日本の政治・経済の動きを関連付け、体系づけて理解し、それを説明できるか。 【主体的に学習に取り組む態度】 歴史的な事象を現在の諸課題との関連においてとらえる姿勢を育めたか。	○	○	○	14
A 単元 第2次世界大戦の展開とその影響 【知識及び技能】 第2次世界大戦の展開とその影響を、世界と中国と日本を比較対照しながら理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 第2次世界大戦の展開とその影響を、世界と日本の政治・経済の動きと関連付け、体系づけて理解し、それを説明できるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 歴史的な事象を現在の諸課題との関連においてとらえる姿勢を育む。	・指導事項 世界恐慌の時代 ファシズムの伸長と共産主義 日中戦争への道 第2次世界大戦の展開 第2次世界大戦下の社会 国際連合と国際経済体制 占領下の日本 ・教材 要点まとめプリント・資料集・映像資料 等	【知識・技能】 第2次世界大戦の展開とその影響と、中国・日本の動きを関連付けて理解できたか。 【思考・判断・表現】 第2次世界大戦の展開とその影響と、世界と日本の政治・経済の動きを関連付け、体系づけて理解し、それを説明できるか。 【主体的に学習に取り組む態度】 歴史的な事象を現在の諸課題との関連においてとらえる姿勢を育めたか。	○	○	○	12
A 単元 東西冷戦の展開と現代の世界 【知識及び技能】 東西冷戦の展開と現代の世界について、世界と日本の動きを比較対照しながら理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 東西冷戦の展開と現代の世界を、世界と日本の政治・経済の動きと関連付け、体系づけて理解し、それを説明できるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 歴史的な事象を現在の諸課題との関連においてとらえる姿勢を育む。	・指導事項 冷戦の始まり 冷戦構造下の世界と脱植民地化 アジアにおける冷戦の展開と日本 東西陣営の動向と1960年代の世界 軍拡競争から緊張緩和へ 冷戦の終結とソ連の崩壊 現代世界の課題 ・教材 要点まとめプリント・資料集・映像資料 等	【知識・技能】 東西冷戦の展開と現代の世界について、世界と日本の動きを関連付けて理解できたか。 【思考・判断・表現】 東西冷戦の展開と現代の世界について、世界と日本の政治・経済の動きを関連付け、体系づけて理解し、それを説明できるか。 【主体的に学習に取り組む態度】 歴史的な事象を現在の諸課題との関連においてとらえる姿勢を育めたか。	○	○	○	17
70						

年間授業計画

高等学校 令和8年度（2学年用）

教科 社会科 科目 地理総合

教科：社会科 科目：地理総合

単位数：2 単位

対象学年組：第2学年 1組～4組

教科担当者：（1組：植竹）（2組：植竹）（3組：植竹）（4組：植竹）

使用教科書：（『高等学校 新地理総合』帝国書院）

教科 社会科

の目標：

【知識及び技能】

多種多様な情報を収集したうえで合理的・論理的に取捨選択し、有用な情報の体系を創ることができる。

【思考力、判断力、表現力等】

歴史的な見方・考え方や公民的資質を基に、自分の考えを、論理的で分かりやすい文章で表現できる。

【学びに向かう力、人間性等】

既存の知識を踏まえ、未来の世界や日本、あるいは人間の在り方に生き方について探究することができる。

科目 地理総合

の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
世界の生活文化の多様性や防災や地球的課題への取り組みなどを理解するとともに、調査や諸資料から地理に関する様々な情報を適切に調べまとめること	地理的事象の意味や意義、相互の関連を多面的・多角的に考察し、課題解決に向けて構想を巡らせ、他者に効果的に説明したり、議論したりする力を持つ	より良い社会の実現を目指し、地球的課題を地理的な視座に基づいて主体的に追及、解決しようとする。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	【学びに向かう力、人間性等】			
				知	思	態	配当 時数
1 学期	<p>単元 地図や地理情報システムと現代世界</p> <p>【知識及び技能】 現代世界の地域構成やGISの役割について理解し、様々な地理情報を収集してまとめる技能を身につける。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 現代世界の地域構成や地理情報システム等について主題を設定し、多面的・多角的に考察して表現する。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 地球上の位置に関する事柄に関心と課題意識を持ち、それらを意欲的に追究する。</p>	<p>・指導事項 地球上の位置と時差 地図の役割と種類 現代世界の国家と領域 グローバル化する世界</p> <p>・教材 レジュメ、教科書、資料集、地図帳、映像資料等</p>	<p>【知識・技能】 世界地図などの表現方法並びに国土の位置や領域についての基本的な事柄を理解し、その知識を身につける。</p> <p>【思考・判断・表現】 地球上の位置に関する事柄について、緯度・経度や国土の領域の特徴を踏まえて、多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 さまざまなGISを実際に使用し、GISのしくみやGISで実行できることを捉えようとしている。</p>	○	○	○	11
	定期考査			○	○		1
	<p>単元 自然環境と防災</p> <p>【知識及び技能】 世界や生徒の生活圏でみられる自然災害について、その規模や頻度、地域性を踏まえた備えや対応の重要性を理解し、地理情報をまとめる技能を身につける。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 地域性を踏まえた防災について主題を設定し、多面的・多角的に考察して表現する。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 地球上の自然環境と近年増大している自然災害に関心と課題意識を持ち、それらを意欲的に追究する。</p>	<p>・指導事項 日本の自然環境 地震・津波と防災 火山災害と防災 気象災害と防災 自然災害への備え</p> <p>・教材 レジュメ、教科書、資料集、地図帳、映像資料等</p>	<p>【知識・技能】 大きな被害をもたらす自然災害とその克服について、基本的な事柄と追及の方法を理解し、その知識を身につけている。</p> <p>【思考・判断・表現】 日本列島の地形や気候と自然災害について、地域性等を踏まえて考察し、その過程や結果を適切に表現している。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 深刻な災害の発生メカニズムや頻度、災害軽減についての課題意識を高め、それを意欲的に追究し捉えようとしている。</p>	○	○	○	11
定期考査			○	○		1	
2 学期	<p>単元 生活文化の多様性と国際理解</p> <p>【知識及び技能】 世界の特色ある生活文化をもとに、その文化が地理的環境から影響を受けたたり、影響を与えたりして多様性を持つことや変容することを理解する。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 世界の人々の生活文化がみられる場所の特徴や自然及び社会的条件とのかかわりに着目して多面的に・多角的に考察し、表現する。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 異なる文化の理解や共存について関心と課題意識を持ち、それらを意欲的に追究する。</p>	<p>・指導事項 生活文化の多様性 世界の地形と人々の生活 世界の気候と人々の生活 世界の言語・宗教と人々の生活 歴史的背景と人々の生活 世界の産業と人々の生活</p> <p>・教材 レジュメ、教科書、資料集、地図帳、映像資料等</p>	<p>【知識・技能】 人々の生活文化が地理的環境から影響を受けたり、影響を与えたりして多様性を持つことや、地理的環境の変化によって変容することなどについて理解している。</p> <p>【思考・判断・表現】 人々の生活文化の特異性について、地域の特徴や自然条件・社会的条件との関連を踏まえて表現できる。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 生活文化の多様性と国際理解について、よりよい社会の実現を視野にそこのみられる課題を主体的に追究しようとしている。</p>	○	○	○	23
	定期考査			○	○		1
	<p>単元 生活圏の調査と地域の展望</p> <p>【知識及び技能】 生活圏の調査をもとに、地理的な課題の解決に向けた取り組みや探究する手法などについて理解する。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 生活圏の地理的な課題について主題を設定し、多面的・多角的に考察し、構想して表現する。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 身近な地域の特徴を明らかにするために、意欲的に地域調査に取り組もうとしている。</p>	<p>・指導事項 生活圏の調査と地域の展望</p> <p>・教材 レジュメ、教科書、資料集、地図帳、映像資料等</p>	<p>【知識・技能】 地理的な課題の解決に向けた取り組みや探究する手法などについて理解している。</p> <p>【思考・判断・表現】 生活圏内や圏外との結びつきなどに着目して、課題解決に求められる取り組みなどを様々な視座から考察し、表現している。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 生活圏の調査と地域の展望について、よりよい社会の実現を視野にそこのみられる課題を主体的に追究、解決しようとしている。</p>	○	○	○	3
定期考査			○	○		1	
3 学期	<p>単元 地球的課題と国際協力</p> <p>【知識及び技能】 世界各地でみられる諸問題をもとに、地球的課題の解決には各国の取り組みや国際協力が不可欠であると理解し、共通する傾向や課題相互の関連について大観する。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 世界各地でみられる諸問題について主題を設定し、多面的・多角的に考察して表現する。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 地球的課題に関心を強め、それらを意欲的に追究し、とらえようとしている。</p>	<p>・指導事項 複雑に絡み合う地球的課題 地球環境問題 資源・エネルギー問題 人口問題 食糧問題 都市・居住問題</p> <p>・教材 レジュメ、教科書、資料集、地図帳、映像資料等</p>	<p>【知識・技能】 世界各地の諸問題について、各地で共通する傾向性や課題相互の関連性などについて大観し、理解している。</p> <p>【思考・判断・表現】 世界各地の諸問題について、地域の結びつきや持続可能な社会づくりなどに着目して、主題を設定し、現状や要因、解決の方向性などを多面的・多角的に考察し、表現している。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 地球的課題と国際協力について、よりよい社会の実現を視野に、そこのみられる課題を主体的に追究、解決しようとしている。</p>	○	○	○	17
	定期考査						1
	合計						70

高等学校 令和8年度（2学年用） 教科

地理歴史 科目 日本史探究

教科： 地理歴史 科目： 日本史探究 単位数： 2 単位

対象学年組： 第 2 学年 1～4 組

教科担当者：（1～4組）田中亮太

使用教科書：（詳説世界史 日本史探究 山川出版社）

教科 地理歴史 の目標：

【知識及び技能】 世界及び日本の歴史や地理について、相互に関連付けながら、事実に基づいて正確に理解する。

【思考力、判断力、表現力等】 世界及び日本の歴史や地理について、自らの考察に基づいて総合的に理解し、それを説明できるようにする。

【学びに向かう力、人間性等】 歴史や地理を単なる知識としてではなく、現在をより有意義に生きるためにより深く考察・探究する勢を育てる。

科目 日本史探究 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
日本の政治・経済・文化・社会等の動きを史実に基づいて探究し、時間軸・空間軸の中でより深くとらえることができる。	日本の政治・経済・文化・社会等の動きを、歴史的な観点からより深く探究し、相互に関連付け、体系づけて総合的・立体的な理解を構築し、それを他者に説明できる。	日本の歴史に関する正確な知識に基づいて、現代における諸課題を深く探究し、未来に進むべき方向性について自らの意見を持てる。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学期	A 単元 日本文化のあけぼの 【知識及び技能】 日本で成立した文化の始まりについて、史実や考古学的資料を基に探究し、時間軸・空間軸の中でより深く理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 日本における文化の始まりについて、政治・経済・文化・社会等の動きを、歴史的な観点からより深く探究し、他者に説明できるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 歴史的事象と現在の諸課題との関連について探究し、より良い社会を目指す姿勢を育む。	・指導事項 日本列島と日本人、旧石器人の生活、縄文文化の成立、縄文人の生活と信仰、弥生文化の成立、弥生人の生活、小国の分立、邪馬台国連合 ・教材 教科書・要点まとめプリント・資料集・映像資料・サブノート 等	【知識・技能】 日本で成立した文化について、史実や考古学的資料を基に深く探究し、時間軸・空間軸の中でより深く理解できたか。 【思考・判断・表現】 日本で成立した文化について、政治・経済・文化・社会等の動きを、歴史的な観点から深く探究し、それによって得た知見を他者に説明できるか。 【主体的に学習に取り組む態度】 歴史的事象を現在の諸課題との関連において探究し、より良い社会を目指す姿勢を育めたか。	○	○	○	9
	定期考査			○	○		1
2 学期	A 単元 古墳とヤマト政権 【知識及び技能】 日本で成立した文化について、史実や考古学的資料を基に探究し、時間軸・空間軸の中でより深く理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 日本で成立した文化について、政治・経済・文化・社会等の動きを、歴史的な観点からより深く探究し、他者に説明できるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 歴史的事象と現在の諸課題との関連について探究し、より良い社会を目指す姿勢を育む。	・指導事項 古墳の出現とヤマト政権、前期・中期の古墳、東アジア諸国との交渉、大陸文化の受容、後期の古墳、古墳時代の人々の生活、ヤマト政権と政治制度、古墳の終末、東アジアの動向とヤマト政権の発展、飛鳥の朝廷と文化 ・教材 教科書・要点まとめプリント・資料集・映像資料・サブノート 等	【知識・技能】 日本の文化の発展と展開について、史実や資料を基に深く探究し、時間軸・空間軸の中でより深く理解できたか。 【思考・判断・表現】 日本の文化の発展と展開について、政治・経済・文化・社会等の動きを、歴史的な観点から深く探究し、それによって得た知見を他者に説明できるか。 【主体的に学習に取り組む態度】 歴史的事象を現在の諸課題との関連において探究し、より良い社会を目指す姿勢を育めたか。	○	○	○	13
	定期考査			○	○		1
2 学期	A 単元 律令国家の形成 【知識及び技能】 律令国家の形成について、史実や資料を基に探究し、時間軸・空間軸の中でより深く理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 律令国家の形成について、政治・経済・文化・社会等の動きを、歴史的な観点からより深く探究し、他者に説明できるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 歴史的事象と現在の諸課題との関連について探究し、より良い社会を目指す姿勢を育む。	・指導事項 大化改新、天智天皇・天武天皇、律令の成立と「日本」、官僚制、民衆の負担、遣唐使、奈良の都平城京、地方の政治と蝦夷・隼人、藤原氏の進出と政界の動揺、民衆と土地政策、白鳳文化、天平文化と大隆、国史編纂と『万葉集』、国家仏教の展開、天平の美術、平安遷都と蝦夷との戦い、平安時代初期の政治改革、地方と貴族社会の変容、唐風文化と平安仏教、密教芸術 ・教材 教科書・要点まとめプリント・資料集・映像資料・サブノート 等	【知識・技能】 律令国家の形成について、史実や考古学的資料を基に深く探究し、時間軸・空間軸の中でより深く理解できたか。 【思考・判断・表現】 律令国家の形成について、政治・経済・文化・社会等の動きを、歴史的な観点から深く探究し、それによって得た知見を他者に説明できるか。 【主体的に学習に取り組む態度】 歴史的事象を現在の諸課題との関連において探究し、より良い社会を目指す姿勢を育めたか。	○	○	○	14
	定期考査			○	○		1
3 学期	A 単元 貴族政治の展開 【知識及び技能】 貴族政治の展開について、史実や資料を基に探究し、時間軸・空間軸の中でより深く理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 貴族政治の展開について、政治・経済・文化・社会等の動きを、歴史的な観点からより深く探究し、他者に説明できるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 歴史的事象と現在の諸課題との関連について探究し、より良い社会を目指す姿勢を育む。	・指導事項 藤原北家の発展、摂政・関白の始まり、延喜・天曆の治、摂関政治、国際関係の変化、国文学の発達、浄土の信仰、国風美術、貴族の生活、受領と負名、荘園の発達、地方の反乱と武士の成長 ・教材 教科書・要点まとめプリント・資料集・映像資料・サブノート 等	【知識・技能】 諸地域の結合と変容について、史実や考古学的資料を基に深く探究し、時間軸・空間軸の中でより深く理解できたか。 【思考・判断・表現】 諸地域の結合と変容について、政治・経済・文化・社会等の動きを、歴史的な観点から深く探究し、それによって得た知見を他者に説明できるか。 【主体的に学習に取り組む態度】 歴史的事象を現在の諸課題との関連において探究し、より良い社会を目指す姿勢を育めたか。	○	○	○	12
	定期考査			○	○		1
3 学期	A 単元 院政と武士の躍進 【知識及び技能】 院政と武士の躍進について、史実や資料を基に探究し、時間軸・空間軸の中でより深く理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 院政と武士の躍進について、政治・経済・文化・社会等の動きを、歴史的な観点からより深く探究し、他者に説明できるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 歴史的事象と現在の諸課題との関連について探究し、より良い社会を目指す姿勢を育む。	・指導事項 日本列島の大きな変化、延久の荘園整理令と荘園公領制、院政の開始、院政期の社会、保元・平治の乱・平氏政権、院政期の文化、 ・教材 教科書・要点まとめプリント・資料集・映像資料・サブノート 等	【知識・技能】 院政と武士の躍進について、史実や考古学的資料を基に深く探究し、時間軸・空間軸の中でより深く理解できたか。 【思考・判断・表現】 院政と武士の躍進について、政治・経済・文化・社会等の動きを、歴史的な観点から深く探究し、それによって得た知見を他者に説明できるか。 【主体的に学習に取り組む態度】 歴史的事象を現在の諸課題との関連において探究し、より良い社会を目指す姿勢を育めたか。	○	○	○	17
	定期考査			○	○		1 合計 70

年間授業計画

高等学校 令和8年度（2学年用）教科

地理歴史 科目 世界史探究

教科：地理歴史 科目：世界史探究

単位数：2 単位

対象学年組：第2学年 1組～ 4組

教科担当者：（1組：加沼 成美）（2組：加沼 成美）（3組：加沼 成美）（4組：加沼 成美）

使用教科書：（詳説世界史 世界史探究 山川出版社）

教科 地理歴史 の目標：

【知識及び技能】世界及び日本の歴史や地理について、相互に関連付けながら、事実に基づいて正確に理解する。

【思考力、判断力、表現力等】世界及び日本の歴史や地理について、自らの考察に基づいて総合的に理解し、それを説明できるようにする。

【学びに向かう力、人間性等】歴史や地理を単なる知識としてではなく、現在をより有意義に生きるためにより深く考察・探究する勢を育てる。

科目 世界史探究 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
世界の政治・経済・文化・社会等の動きを史実に基づいて探究し、時間軸・空間軸の中でより深くとらえることができる。	世界の政治・経済・文化・社会等の動きを、歴史的な観点からより深く探究し、相互に関連付け、体系づけて総合的・立体的な理解を構築し、それを他者に説明できる。	世界の歴史に関する正確な知識に基づいて、現代における諸課題を深く探究し、未来に進むべき方向性について自らの意見を持つ。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知 思 態			配当 時数
				知	思	態	
1 学期	A 単元 文明の成立と古代文明の特質 【知識及び技能】世界の各地で成立した諸文明について、史実や考古学的資料を基に探究し、時間軸・空間軸の中でより深く理解する。 【思考力、判断力、表現力等】世界の各地で成立した諸文明について、政治・経済・文化・社会等の動きを、歴史的な観点からより深く探究し、他者に説明できるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】歴史的事象と現在の諸課題との関連について探究し、より良き社会を目指す姿勢を育む。	・指導事項 文明の成立 西アジア世界の文明 南アジア世界の文明 地中海世界の文明 中央ユーラシア世界の文明 ・教材 教科書・要点まとめプリント・資料集・映像資料・サブノート 等	【知識・技能】世界の各地で成立した諸文明について、史実や考古学的資料を基に深く探究し、時間軸・空間軸の中でより深く理解できたか。 【思考・判断・表現】世界の各地で成立した諸文明について、政治・経済・文化・社会等の動きを、歴史的な観点から深く探究し、それによって得た知見を他者に説明できるか。 【主体的に学習に取り組む態度】歴史的事象を現在の諸課題との関連において探究し、より良き社会を目指す姿勢を育めたか。	○	○	○	9
	定期考査			○	○		1
	A 単元 諸地域の文明の発展と展開 【知識及び技能】世界の各地で成立した諸文明について、史実や考古学的資料を基に探究し、時間軸・空間軸の中でより深く理解する。 【思考力、判断力、表現力等】世界の各地で成立した諸文明について、政治・経済・文化・社会等の動きを、歴史的な観点からより深く探究し、他者に説明できるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】歴史的事象と現在の諸課題との関連について探究し、より良き社会を目指す姿勢を育む。	・指導事項 イスラーム教とイスラーム世界の成立 ヨーロッパ世界の成立 西アジア世界の展開 東アジア世界の展開とモンゴル帝国 近世ヨーロッパ世界の動向 ・教材 教科書・要点まとめプリント・資料集・映像資料・サブノート 等	【知識・技能】諸地域の文明の発展と展開について、史実や資料を基に深く探究し、時間軸・空間軸の中でより深く理解できたか。 【思考・判断・表現】諸地域の文明の発展と展開について、政治・経済・文化・社会等の動きを、歴史的な観点から深く探究し、それによって得た知見を他者に説明できるか。 【主体的に学習に取り組む態度】歴史的事象を現在の諸課題との関連において探究し、より良き社会を目指す姿勢を育めたか。	○	○	○	13
定期考査			○	○		1	
2 学期	A 単元 諸地域の交流と再編 【知識及び技能】世界の各地で成立した諸文明について、史実や資料を基に探究し、時間軸・空間軸の中でより深く理解する。 【思考力、判断力、表現力等】世界の各地で成立した諸文明について、政治・経済・文化・社会等の動きを、歴史的な観点からより深く探究し、他者に説明できるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】歴史的事象と現在の諸課題との関連について探究し、より良き社会を目指す姿勢を育む。	・指導事項 産業革命と環太平洋革命 欧米国家の形成 アジア諸地域の動揺 ・教材 教科書・要点まとめプリント・資料集・映像資料・サブノート 等	【知識・技能】諸地域の交流と再編について、史実や考古学的資料を基に深く探究し、時間軸・空間軸の中でより深く理解できたか。 【思考・判断・表現】諸地域の交流と再編について、政治・経済・文化・社会等の動きを、歴史的な観点から深く探究し、それによって得た知見を他者に説明できるか。 【主体的に学習に取り組む態度】歴史的事象を現在の諸課題との関連において探究し、より良き社会を目指す姿勢を育めたか。	○	○	○	14
	定期考査			○	○		1
	A 単元 諸地域の結合と変容 【知識及び技能】世界の各地で成立した諸文明について、史実や資料を基に探究し、時間軸・空間軸の中でより深く理解する。 【思考力、判断力、表現力等】世界の各地で成立した諸文明について、政治・経済・文化・社会等の動きを、歴史的な観点からより深く探究し、他者に説明できるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】歴史的事象と現在の諸課題との関連について探究し、より良き社会を目指す姿勢を育む。	・指導事項 帝国主義の展開とアジアの民族運動 第1次世界大戦と世界の変容 世界恐慌と第2次世界大戦 ・教材 教科書・要点まとめプリント・資料集・映像資料・サブノート 等	【知識・技能】諸地域の結合と変容について、史実や考古学的資料を基に深く探究し、時間軸・空間軸の中でより深く理解できたか。 【思考・判断・表現】諸地域の結合と変容について、政治・経済・文化・社会等の動きを、歴史的な観点から深く探究し、それによって得た知見を他者に説明できるか。 【主体的に学習に取り組む態度】歴史的事象を現在の諸課題との関連において探究し、より良き社会を目指す姿勢を育めたか。	○	○	○	12
定期考査			○	○		1	
3 学期	A 単元 地球世界の課題 【知識及び技能】世界の各地で成立した諸文明について、史実や資料を基に探究し、時間軸・空間軸の中でより深く理解する。 【思考力、判断力、表現力等】世界の各地で成立した諸文明について、政治・経済・文化・社会等の動きを、歴史的な観点からより深く探究し、他者に説明できるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】歴史的事象と現在の諸課題との関連について探究し、より良き社会を目指す姿勢を育む。	・指導事項 新しい国際秩序の形成 冷戦と第3世界 冷戦終結と今日の世界 ・教材 教科書・要点まとめプリント・資料集・映像資料・サブノート 等	【知識・技能】地球世界の課題について、史実や考古学的資料を基に深く探究し、時間軸・空間軸の中でより深く理解できたか。 【思考・判断・表現】地球世界の課題について、政治・経済・文化・社会等の動きを、歴史的な観点から深く探究し、それによって得た知見を他者に説明できるか。 【主体的に学習に取り組む態度】歴史的事象を現在の諸課題との関連において探究し、より良き社会を目指す姿勢を育めたか。	○	○	○	17
	定期考査			○	○		1
				○	○		合計 70

高等学校 令和8年度（3学年用）

教科 社会科 科目 地理演習

教科：社会科 科目：地理演習

単位数：2 単位

対象学年組：第3学年 自由選択者37名

教科担当者：植竹 康亮

使用教科書：（『新詳 地理探究』帝国書院）

教科 社会科 の目標：

【知識及び技能】 多種多様な情報を収集したうえで合理的・論理的に取捨選択し、有用な情報の体系を創ることができる。

【思考力、判断力、表現力等】 歴史的な見方・考え方や公民的資質を基に、自分の考えを、論理的で分かりやすい文章で表現できる。

【学びに向かう力、人間性等】 既存の知識を踏まえ、未来の世界や日本、あるいは人間の在り方に生き方について探究することができる。

科目 地理演習 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
世界の生活文化の多様性及び防災や地球的課題への取り組みなどを理解するとともに、調査や諸資料から地理に関する様々な情報を適切に調べまとめたうえで、大学受験に対応可能な力を養う。	地理的事象の意味や意義、相互の関連を多面的・多角的に考察し、課題解決に向けて構想を巡らせ、他者に効果的に説明したり、議論したりする力を持ち、自らの考えを論述の形で言葉にして表現できる。	より良い社会の実現を目指し、自らが地球的課題を見出し、地理的な視座に基づいて主体的に追及、解決しようとする。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	<p>単元 自然環境と資源・産業</p> <p>【知識及び技能】 自然環境に関する基本的な事柄を正確に理解し、利用する技能を身につける。資源と産業について、分布や特徴からその関連と現在の状況について正確に理解する。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 自然地理的事象を多面的・多角的に表現できるようになる。地域性を踏まえた資源と産業について、主題を設定し、多面的・多角的に考察し、表現できるようになる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 自然環境について、持続可能な社会の実現を視野に課題を主体的に追究する態度を養う。資源と産業に関心と課題意識を持ち、それらを意欲的に追究する。</p>	<p>・指導事項</p> <p>地球環境と人間 地形 気候 日本の自然環境 地球環境問題 農林水産業 食料問題 エネルギー・鉱産資源 資源・エネルギー問題 工業 第3次産業 ・教材 レジュメ、教科書、資料集、地図帳、映像資料等</p>	<p>【知識・技能】 人々の生活が地理的環境から影響を受けたり、影響を与えたりして多様性を持つことや、地理的環境の変化によって変容することなどについて理解している。資源と産業について、現代世界を担い取り巻く状況を把握しつつ、基本的な事柄と追及の方法を理解し、その知識を身につけている。</p> <p>【思考・判断・表現】 人々の生活について、地域の特徴や自然条件・社会的条件との関連を踏まえて表現できる。資源と産業について、地域性等を踏まえて考察し、その分布や今後の展望を適切に表現している。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 限りある自然資源を活用し、持続可能な社会を実現するために行動選択をしようとしている。資源と産業に関する現代の課題について意識を高め、それを意欲的に追究し捉えようとしている。</p>	○	○	○	12
	<p>単元 交通・通信・人口・生活文化</p> <p>【知識及び技能】 交通・通信網・人口・生活文化に関わる諸事象をもとに、それらの事象の空間的な規則性、傾向性や、交通・通信、観光に関する問題の現状や要因、解決に向けた取り組みなどについて理解する。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 交通・通信網・人口・生活文化に関わる諸事象について、場所の特徴や場所の結びつきなどに着目して、主題を設定し、それらの事象の空間的な規則性、傾向性や、関連する地球的課題の要因や動向などを多面的・多角的に考察し、表現する。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 交通・通信網・人口・生活文化について、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究しようとする。</p>	<p>・指導事項</p> <p>交通・通信 観光と経済圏 貿易と経済圏 人口 人口問題 村落と都市 都市・居住問題 衣食住 民族・宗教と民族問題 国家の領域と領土問題 ・教材 レジュメ、教科書、資料集、地図帳、映像資料等</p>	<p>【知識・技能】 交通・通信網・人口・生活文化に関わる諸事象をもとに、それらの事象の空間的な規則性、傾向性や、交通・通信、観光に関する問題の現状や要因、解決に向けた取り組みなどについて理解すること。</p> <p>【思考・判断・表現】 交通・通信網・人口・生活文化に関わる諸事象について、場所の特徴や場所の結びつきなどに着目して、主題を設定し、それらの事象の空間的な規則性、傾向性や、関連する地球的課題の要因や動向などを多面的・多角的に考察し、表現すること。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 交通・通信網・人口・生活文化について、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究しようとする。</p>	○	○	○	12
2 学 期	<p>単元 現代世界の地誌的考察</p> <p>【知識及び技能】 いくつかの地域に区分した現代世界の諸地域をもとに、諸地域にみられる地域的特色や地球的課題などについて理解する。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 現代世界の諸地域について、地域の結びつき、構造や変容などに着目して、主題を設定し、地域的特色や地球的課題などを多面的・多角的に考察し、表現する。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 現代世界の諸地域について、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究しようとする。</p>	<p>・指導事項</p> <p>中国 韓国 ASEAN諸国 インド 西アジアと中央アジア 北アフリカとサハラ以南アフリカ EU諸国 ロシア アメリカ合衆国 ラテンアメリカ オーストラリアとニュージーランド ・教材 レジュメ、教科書、資料集、地図帳、映像資料等</p>	<p>【知識・技能】 いくつかの地域に区分した現代世界の諸地域をもとに、諸地域にみられる地域的特色や地球的課題などについて理解している。</p> <p>【思考・判断・表現】 現代世界の諸地域について、地域の結びつき、構造や変容などに着目して、主題を設定し、地域的特色や地球的課題などを多面的・多角的に考察し、表現している。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 現代世界の諸地域について、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究しようとしている。</p>	○	○	○	16
	<p>単元 現代世界におけるこれからの日本の国土像</p> <p>【知識及び技能】 現代世界におけるこれからの日本の国土像の探究をもとに、我が国が抱える地理的な諸課題の解決の方向性や将来の国土の在り方などを構想することの重要性や、探究する手法などについて理解する。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 現代世界におけるこれからの日本の国土像について、地域の結びつき、構造や変容、持続可能な社会づくりなどに着目して、主題を設定し、我が国が抱える地理的な諸課題の解決の方向性や将来の国土の在り方などを多面的・多角的に探究し、表現する。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 持続可能な国土像の探究について、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究しようとする。</p>	<p>・指導事項</p> <p>将来の国土の在り方 持続可能な日本の国土像の研究 ・教材 レジュメ、教科書、資料集、地図帳、映像資料等</p>	<p>【知識・技能】 現代世界におけるこれからの日本の国土像の探究をもとに、我が国が抱える地理的な諸課題の解決の方向性や将来の国土の在り方などを構想することの重要性や、探究する手法などについて理解している。</p> <p>【思考・判断・表現】 現代世界におけるこれからの日本の国土像について、地域の結びつき、構造や変容、持続可能な社会づくりなどに着目して、主題を設定し、我が国が抱える地理的な諸課題の解決の方向性や将来の国土の在り方などを多面的・多角的に探究し、表現している。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 持続可能な国土像の探究について、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究しようとする。</p>	○	○	○	12
3 学 期	自宅学習						合計 52

年間授業計画

高等学校 令和8年度(3学年用) 教科

地理歴史 科目 世界史演習

教科: 地理歴史 科目: 世界史演習 単位数: 6 単位

対象学年組: 第 3 学年 全 組

教科担当者: (全組: 高橋 剛)

使用教科書: (詳説世界史 世界史探求 山川出版社)

教科 地理歴史 の目標:

- 【知識及び技能】世界史や地理について、相互に関連付けながら事実に基づいて正確に理解し、大学受験に対応できる力を養う。
- 【思考力、判断力、表現力等】世界史や地理について、自らの考察に基づいて総合的に理解し、それを長文論述の形で他者に説明できるようにする。
- 【学びに向かう力、人間性等】歴史や地理を単なる知識としてではなく、現在をより有意義に生きるためにより深く考察・探究する姿勢を育てる。

科目 世界史演習 の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
世界の政治・経済・文化・社会等の動きを史実に基づいて探究し、時間軸・空間軸の中でより深く正確にとらえ、大学受験に対応できる力を養う。	世界の政治・経済・文化・社会等の動きを、歴史的な観点からより深く探究し、相互に関連付け、体系づけて総合的・立体的な理解を構築し、それを長文論述の形で他者に説明できる。	世界の歴史に関する正確な知識に基づいて、現代における諸課題を深く探究し、未来に進むべき方向性について自らの意見を持ち、他者に説明できる。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数	
1 学期	A 単元 文明の成立と古代文明の特徴 【知識及び技能】世界の各地で成立した諸文明について、史実や考古学的資料を基に探究し、時間軸・空間軸の中でより深く理解する。 【思考力、判断力、表現力等】世界の各地で成立した諸文明について、政治・経済・文化・社会等の動きを、歴史的な観点からより深く探究し、他者に説明できるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】歴史的事象と現在の諸課題との関連について探究し、より良き社会を目指す姿勢を育む。	・指導事項 文明の成立 西アジア世界の文明 南アジア世界の文明 地中海世界の文明 中央ユーラシア世界の文明 ・教材 教科書・要点まとめプリント・資料集・映像資料・サブノート 等	【知識・技能】世界の各地で成立した諸文明について、史実や考古学的資料を基に深く探究し、時間軸・空間軸の中でより深く理解できたか。 【思考・判断・表現】世界の各地で成立した諸文明について、政治・経済・文化・社会等の動きを、歴史的な観点から深く探究し、それによって得た知見を他者に説明できるか。 【主体的に学習に取り組む態度】歴史的事象を現在の諸課題との関連において探究し、より良き社会を目指す姿勢を育めたか。	○	○	○	35
	定期考査			○	○		1
2 学期	A 単元 諸地域の文明の発展と展開 【知識及び技能】世界の各地で成立した諸文明について、史実や考古学的資料を基に探究し、時間軸・空間軸の中でより深く理解する。 【思考力、判断力、表現力等】世界の各地で成立した諸文明について、政治・経済・文化・社会等の動きを、歴史的な観点からより深く探究し、他者に説明できるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】歴史的事象と現在の諸課題との関連について探究し、より良き社会を目指す姿勢を育む。	・指導事項 イスラーム教とイスラーム世界の成立 ヨーロッパ世界の成立 西アジア世界の展開 東アジア世界の展開とモンゴル帝国 近世ヨーロッパ世界の動向 ・教材 教科書・要点まとめプリント・資料集・映像資料・サブノート 等	【知識・技能】諸地域の文明の発展と展開について、史実や資料を基に深く探究し、時間軸・空間軸の中でより深く理解できたか。 【思考・判断・表現】諸地域の文明の発展と展開について、政治・経済・文化・社会等の動きを、歴史的な観点から深く探究し、それによって得た知見を他者に説明できるか。 【主体的に学習に取り組む態度】歴史的事象を現在の諸課題との関連において探究し、より良き社会を目指す姿勢を育めたか。	○	○	○	35
	定期考査			○	○		1
3 学期	A 単元 諸地域の交流と再編 【知識及び技能】世界の各地で成立した諸文明について、史実や資料を基に探究し、時間軸・空間軸の中でより深く理解する。 【思考力、判断力、表現力等】世界の各地で成立した諸文明について、政治・経済・文化・社会等の動きを、歴史的な観点からより深く探究し、他者に説明できるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】歴史的事象と現在の諸課題との関連について探究し、より良き社会を目指す姿勢を育む。	・指導事項 産業革命と環太平洋革命 欧米国家の形成 アジア諸地域の動揺 ・教材 教科書・要点まとめプリント・資料集・映像資料・サブノート 等	【知識・技能】諸地域の交流と再編について、史実や考古学的資料を基に深く探究し、時間軸・空間軸の中でより深く理解できたか。 【思考・判断・表現】諸地域の交流と再編について、政治・経済・文化・社会等の動きを、歴史的な観点から深く探究し、それによって得た知見を他者に説明できるか。 【主体的に学習に取り組む態度】歴史的事象を現在の諸課題との関連において探究し、より良き社会を目指す姿勢を育めたか。	○	○	○	41
	定期考査			○	○		1
3 学期	A 単元 諸地域の結合と変容 【知識及び技能】世界の各地で成立した諸文明について、史実や資料を基に探究し、時間軸・空間軸の中でより深く理解する。 【思考力、判断力、表現力等】世界の各地で成立した諸文明について、政治・経済・文化・社会等の動きを、歴史的な観点からより深く探究し、他者に説明できるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】歴史的事象と現在の諸課題との関連について探究し、より良き社会を目指す姿勢を育む。	・指導事項 帝国主義の展開とアジアの民族運動 第1次世界大戦と世界の変容 世界恐慌と第2次世界大戦 ・教材 教科書・要点まとめプリント・資料集・映像資料・サブノート 等	【知識・技能】諸地域の結合と変容について、史実や考古学的資料を基に深く探究し、時間軸・空間軸の中でより深く理解できたか。 【思考・判断・表現】諸地域の結合と変容について、政治・経済・文化・社会等の動きを、歴史的な観点から深く探究し、それによって得た知見を他者に説明できるか。 【主体的に学習に取り組む態度】歴史的事象を現在の諸課題との関連において探究し、より良き社会を目指す姿勢を育めたか。	○	○	○	41
	定期考査			○	○		1
3 学期	個別指導						
						合計 156	

